

年金

国民年金基金制度で安心人生設計

熊本県国民年金基金 ☎0120(65)4192

国民年金基金制度は、国民年金第1号被保険者の老齢基礎年金に上乗せできる公的な個人年金制度です。

国民年金基金のメリット

- 将来設計に合わせて受け取る年金額を自由に設計できる。
- 加入時の掛金は60歳まで変わらない。
- 若いときに加入すれば掛金も安い。
- 年金は終身が基本のため、一生受給できる。
- 掛金は年額816,000円まで全額社会保険料控除の対象となり節税になる。
- 受け取る年金は公的年金控除の対象になる。
- 万が一のときには、遺族一時金(非課税)が支給される(B型は除く)。

加入時の年齢	1口目の年金月額	2口目以降の年金月額
20歳0月～35歳0月	20,000円	10,000円
35歳1月～45歳0月	15,000円	5,000円
45歳1月～50歳0月	10,000円	

■7種類の給付の型から自分の将来設計に合わせて加入できます
老齢基礎年金は繰上げ受給を除き65歳から受給開始となりますが、国民年金基金の2口目には60歳から受給できる年金が3種類あります。

加入する型	受取期間	保証期間	遺族一時金	
1口目	A型	65歳から一生	80歳まで15年間	あり
	B型	65歳から一生	保証期間なし	なし
2口目以降	A型	65歳から一生	80歳まで15年間	あり
	B型	65歳から一生	保証期間なし	なし
	I型	65歳～80歳	80歳まで15年間	あり
	II型	65歳～75歳	75歳まで10年間	あり
	III型	60歳～75歳	75歳まで15年間	あり
IV型	60歳～70歳	70歳まで10年間	あり	
V型	60歳～65歳	65歳まで5年間	あり	

災害対応

災害復旧の状況をお知らせします

農地・農業用施設災害復旧事業の迅速な復旧を目指して

■災害復旧事業についての経過
10月15日に査定前工事発注を行う「応急本工事」の国の承認を得たため、津久礼地区を4工区、久保田地区、辛川地区、井口地区を1工区として、11月2日に各工区の請負業者を決定しました。また、曲手工区は、河川計画との関係で年内に発注の予定とされています。国の災害査定は、10月に1回、11月に2回受け、おおむね良好な結果となっています。

大菊土地改良区管理の頭首工の災害復旧工事について

同工事は、県営事業として実施することになり、県で国の災害査定を受けています。頭首工のうち、菊陽町に関連するのは、上井手頭首工、下井手頭首工、玉岡井手頭首工、津久礼井手頭首工で、これらもおおむね良好な査定結果となっています。今後は、迅速な復旧を目指して、各工区で工事に着手していきますので、皆さんのご協力をよろしくお願いいたします。

農政課 ☎(232)4916

白川河川災害関連事業の地元説明会を開催します

九州北部豪雨災害で被災した護岸などの河川施設の復旧について、10月に国による実地査定がありました。その結果を踏まえ、菊陽町管内の災害復旧計画が整いましたので説明会を開催します。
なお、白川沿いにお住まいの人には、関係区長を通じて説明会の開催について別途連絡を差し上げています。

- 日時・場所
- 1 12月10日(月) 午後7時から 東部町民センター
 - 2 12月11日(火) 午後7時から 南部町民センター
 - 3 12月12日(水) 午後7時から 南部町民センター
 - 4 12月13日(木) 午後7時から 上津久礼公民館
 - 5 12月14日(金) 午後7時から 下津久礼公民館

■内容
白川の被害状況、白川の復旧事業、白川の工事施工箇所・時期について。※どの会場の説明会でも参加できます。ご都合に合わせてください。

菊池地域振興局 工務課 ☎0968(25)4229

年金出張相談所を開設します

年金相談は、個人のプライバシーに関わることです。年金事務所では、本人確認を行って相談を受け付けています。相談会場の待ち時間が長時間に及ぶことが予想されますので、必ず予約をしてください。

- 日時 1月16日(水) 午前10時～午後3時
2月20日(水) 午前10時～午後3時
3月19日(火) 午前10時～午後3時
- 場所 大津町役場
- 予約 大津町役場 住民課 ☎(293)3112
- ※熊本市や菊池市などでも開設していますのでお問い合わせください。
- 主催 熊本西年金事務所
- 問い合わせ 町民課 年金係 ☎(232)4914



菊陽町に工芸館がやってくる 熊本県伝統工芸館巡回展

熊本県伝統工芸館は、開設30周年を記念して県内各地で収蔵工芸品の巡回展を開催します。普段、なかなか目にすることができない熊本の伝統工芸品が菊陽町図書館でも展示されます。

期間中は、伝統工芸館職員が駐在し、工芸品の説明を行います。ぜひご来館ください。

- 日時 12月5日(水)～12月9日(日)
午前10時～午後6時
(最終日は午後4時で終了)
- 会場 菊陽町図書館 視聴覚室(入場無料)
- 主な展示品(予定)
- 肥後象がん ・ 小代焼 ・ 天草陶磁器
 - 高田焼 ・ おばけの金太 ・ 花手箱
 - 木工 ・ 竹工
- 問い合わせ 菊陽町図書館 ☎(232)0404

菊陽町へ町外の議会から行政視察がありました

菊陽町の発展やまちづくりについて視察の依頼を受け、11月に北海道音更町議会をはじめ県内外の5市町の議会から行政視察がありました。

音更町の視察では、「人口急増に対応したまちづくり」をテーマに意見交換が行われました。そのほか、球磨郡錦町や埼玉県松伏町、愛知県武豊町、鹿児島県阿久根市からも来町され、発展する町の経過や企業誘致、区画整理事業、下水道事業、図書館ホールの運営などについて話し合いました。



▲北海道音更町議会とまちづくりについて意見交換を行う

県議会議員が鼻ぐり井手を視察しました

熊本県議会総務常任委員会が11月12日に、町が県の指定文化財を目指している鼻ぐり井手を視察しました。

菊陽町文化財ボランティアガイドの会の矢野誠也会長が鼻ぐり井手について概要を説明した後、鼻ぐり井手祭のために水を止めていた井手底を歩き見学しました。

見学をしながら、矢野会長から「鼻ぐり井手は約400年前に人の手で造られ、今なお水の力でその役割を果たしている」という話を聞いた県議員の皆さんは、「歴史があって素晴らしい」と感じしていました。



▲鼻ぐり井手の偉大さを肌で感じる県議員の皆さん